

土浦市(つちうらし)

	市章等 〒 300-8686 〈住所〉 土浦市下高津1-20-35 〈TEL〉 029-826-1111 〈FAX〉 029-822-9252 〈HP〉 http://www.city.tsuchiura.lg.jp 〈e-mail〉 info@city.tsuchiura.lg.jp	地域指定 都市開発	一部事務組合加入事業 消防賞じゆつ金 交通共済 非常勤公務災害 市町村会館管理 税滞納整理 し尿処理 社会教育退職手当 ごみ処理 老人保健センター運営	公営企業 法適用(上水) 法非適用(公共下水 特定環境下水 農業集落排水 宅造 市場 駐車場)
	類型 III-1 地方公共団体コード 082031 面積 122.99 km ²			

<行政組織>

①長等(H22. 5. 1現在)

長	なかがわ きよし 中川 清 (64歳)	任期 H23.11.21 就任回数 2期目
副市長	瀧ヶ崎 洋之/五頭 英明	

②議会(H22. 5. 1現在)

議長	折本 明	副議長	竹内 裕
任期	H23.4.30	条例定数	28名
党派別	民主1 公明5 共産2 社民1 新社会1 無17	現議員数	27名

③職員数(H21. 4. 1現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
1,054	967	639	87
一般行政職の平均給料月額	3,367 百円	ラスパイレス指数 96.1	地域手当補正後ラス指数 94.3
全職員数の推移	H18. 4. 1 1,140	H19. 4. 1 1,100	H20. 4. 1 1,077

④機構図(H22. 4. 1現在)

<市長>
 <副市長>
 市長 公室一秘書課, 政策企画課, 行政経営課, 財政課
 広報広聴課, 男女共同参画課
 総務部一総務課, 人事課, 管財課, 課税課, 納税課
 市民生活部一市民活動課, 生活安全課, 市民課, 環境保全課
 環境衛生課
 保健福祉部一国保年金課, 健康増進課
 福祉事務所一社会福祉課, 障害福祉課, こども福祉課
 高齢福祉課
 産業部一商工観光課, 農林水産課, 耕地課
 公設地方卸売市場
 建設部一道路課, 住宅営繕課, 下水道課, 水道課
 都市整備部一都市計画課, 建築指導課, 公園街路課
 <会計管理者>
 会計課
 <教育長> 一教育総務課, 学務課, 生涯学習課, 文化課
 <教育次長> 青少年課, スポーツ振興課, 指導課
 幼稚園・小学校・中学校
 <消防本部>一総務課, 予防課, 警防救急課, 通信指令課
 土浦消防署, 荒川沖消防署, 神立消防署, 新治消防署
 <議会> 一議会議務局
 <監査委員>一監査事務局
 <行政委員会>
 農業委員会, 選挙管理委員会, 公平委員会
 固定資産評価審査委員会

<概要>

①沿革

昭和15年11月 3日	市制施行
昭和23年 9月 1日	編入 朝日村の一部荒川沖, 都和村
昭和29年11月 1日	編入 上大津村
昭和56年 3月 1日	境界変更 阿見町住吉地区の一部
昭和63年 9月 1日	境界変更 阿見町大字阿見の一部
平成18年 2月20日	編入 新治村

②地勢・風土等

土浦市は、日本第2の湖、霞ヶ浦の西岸に位置し、首都東京から60km、成田国際空港から40kmに位置し、茨城県南の中核都市として発展してきた。気候は、年間を通して比較的温和であり、霞ヶ浦から筑波山ろくに至る豊かな自然環境に恵まれている。主なイベントとして春は、2万5千人が参加する「かすみがうらマラソン大会(兼)国際盲人マラソン」、秋には日本一の「土浦全国花火競技大会」や「カレーフェスティバル」が盛大に開催される。
 平成20年度からは、「水・みどり・人がきらめく 安心のまち 活力のまち 土浦」を将来都市像とする第7次土浦市総合計画に基づき、市民との協働により「日本一住みやすい」まちづくりを進めている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (H22. 4. 1)
	H7	H12	H17	
人口	男	70,675	71,818	71,694
	女	71,187	72,288	72,366
	合計	141,862	144,106	144,060
世帯数	48,228	51,738	53,630	56,765

④有権者数(22. 3. 2現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 21.9%
	58,353	59,163	117,516	

<産業・経済>

①生産・所得(平成19年度)

市町村内総生産	7,043 億円	就業者1人当り	8,931 千円
住民所得	4,765 億円	人口1人当り	3,311 千円

②産業構造

区分	総生産額(H19年度)		就業人口(H17国調)	
第1次	6,055	0.9%	2,661	3.8%
第2次	238,652	33.9%	16,846	24.0%
第3次	474,950	67.4%	48,832	69.5%
総額・総数	704,339	—	70,306	—

③農業・工業・商業

農業 (H17. 2. 1)	農家数	農業就業人口	農業産出額 (H18.1.1~12.31)
	2,352	1,622	9,680
製造業 (H20. 12. 31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H20.1.1~12.31)
	187	12,312	893,303
卸・小売業 (H19. 6. 1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	1,802	13,862	574,273

④特産物

れんこん グラジオラス アルストロメリア 水産加工品 そば粉 梨

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	H19決算	H20決算	増減率
歳入	46,961,076	47,392,715	0.9
歳出	45,479,209	46,285,643	1.8
形式収支	1,481,867	1,107,072	-
実質収支	1,273,082	960,389	-
単年度収支	438,861	△ 312,693	-
実質単年度収支	2,301,041	△ 304,577	-

②主な歳入・歳出(平成20年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	47,393	-	432	0.9
地方税	24,507	51.7	△ 664	△ 2.6
地方交付税	1,275	2.7	45	3.7
国庫支出金	3,482	7.3	455	15.0
地方債	3,237	6.8	174	5.7
うち臨財債	1,183	2.5	-	-
その他	14,892	31.4	-	-
うち繰入金	1,313	2.8	-	-
歳出	46,286	-	806	1.8
義務的経費	20,756	44.8	△ 742	△ 3.5
人件費	8,874	19.2	△ 170	△ 1.9
扶助費	6,515	14.1	536	9.0
公債費	5,366	11.6	△ 1,108	△ 17.1
投資的経費	4,936	10.7	-	-
普通建設事業費	4,936	10.7	1,312	36.2
うち補助	904	2.0	124	16.0
うち単独	3,954	8.5	1,193	43.2
その他の経費	20,593	44.5	-	-
うち繰出金	6,163	13.3	-	-

③主要指標(平成20年度)

<健全化判断基準>

実質赤字比率	- % (11.88)
連結実質赤字比率	- % (16.88)
実質公債費比率	11.6 % (25.0) [12.8]
将来負担比率	61.3 % (350.0) [95.7]

<普通会計に関する主な指標>

財政力指数(H19~21)	0.984 [0.786]
経常収支比率	90.9 % [90.8]
標準財政規模(H21年度)	28,025 百万円 [13,853]
地方債現在高(A)	42,252 百万円 [21,590]
債務負担行為支出予定額(B)	4,046 百万円 [2,833]
積立金現在高(C)	12,494 百万円 [4,425]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	33,804 百万円 [19,998]

※()は早期健全化基準, []は県平均値

④市町村税の状況(平成20年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税・個人(構成比)	9,562,340 (33.2)	8,489,979 (34.6)	88.8
市町村民税・法人(構成比)	3,628,720 (12.6)	3,489,593 (14.2)	96.2
固定資産税(構成比)	12,007,987 (41.7)	9,718,560 (39.7)	80.9
市町村税合計(国保除く)	28,770,225	24,506,867	85.2

<公共施設整備状況>(平成20年度)

小学校	20 校	プール	1 か所
中学校	9 校	児童館	3 か所
幼稚園	22 園	老人福祉施設	12 か所
保育所	22 か所	病院・診療所	218 か所
図書館	1 か所	道路改良率	44.81 %
公営住宅	1,258 戸	道路舗装率	75.97 %
公民館等	7 か所	上水道等普及率	95.58 %
体育館	2 か所	排水等処理率	94.04 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
防災無線設置事業	H21~H22	市民の生命・財産を守るため、災害が発生する恐れがある場合や災害発生時に、市民に対して適切な情報を迅速かつ正確に伝達する。	253
朝日トンネル整備事業	H19~H24	本路線をトンネル構造の走行性・安全性に優れた道路として整備することで、移動時間の短縮や広域的な交通アクセスの向上を図る。	2,927
幼児医療福祉費助成事業	H22~	少子化対策、子育て支援の観点から、その対象年齢を小学校3年生まで拡大し、医療費負担の軽減と子どもの医療環境の充実を図る。	237
土浦駅前北地区市街地再開発事業	H22~	図書館を核とした市街地再開発事業と都市計画道路駅前東崎線を整備することにより、来街者の増と駅周辺の回遊性向上を図り、県南の中心都市にふさわしいまちを目指す。	9,608
園庭芝生化事業	H22~	公立保育所、児童館及び幼稚園において、園庭を芝生化することにより、保育環境の充実を図るとともに、ヒートアイランドの緩和・緑化推進に寄与する。	12

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・霞ヶ浦の水質浄化への対応
- ・中心市街地活性化の推進
- ・行財政改革の推進
- ・安心・安全なまちづくりの推進
- ・企業誘致の推進

<特色ある行政>

- ・福祉コミュニティ圏の構築
- ・市民との協働によるまちづくり
- ・「小学3年生」までの医療費無料化制度
- ・食のまちづくり
- ・市立保育所、児童館及び幼稚園の園庭芝生化